

共産党  
躍進で

# 「海外で戦争する国づくり」ストップ！ 憲法 9 条生かした平和の準備を

## 78 回目「終戦記念日」街頭演説

日本共産党の塩川鉄也衆院議員、伊藤岳参院議員、梅村さえこ衆院北関東比例予定候補は、終戦記念日の 15 日、埼玉県川口市、さいたま両市で、おくだ智子衆院埼玉 2 区予定候補、市議らと街頭宣伝しました。

「日本で 310 万人、アジアで 2000 万人、先の戦争で亡くなら

れた方々に心から哀悼の意を表します。」「戦争を繰り返さないが日本国憲法の原点。」と訴えた塩川さん、「岸田政権は敵基地攻撃能力を保有し、自衛隊がアメリカの戦争に参戦すれば報復を招く」「日本に惨禍をもたらす戦争準備の政治、決して許すことはできない。」と厳しく批判しました。

## 「紛争解決は対話を通じた外交努力で」が世界の流れ

塩川さんは「アジア・太平洋地域に 50 以上の国々があるが、米軍基地において、米軍と軍事同盟を結んでいる国はわずか 3 カ国しかない」と述べ、「憲法 9 条で、武力の行使を決して行わないと誓っている」日本こそ外交努力で

紛争を解決する道を進むべきではないか。日本共産党は、戦前から反戦、平和、民主主義のために断固たたかいぬいた党だから、平和な東アジア地域づくりに全力をつくすと述べ、比例代表での大きなご支援を訴えました。

写真（右から）松本さちえ川口市議員、梅村さえこ比例北関東予定候補、伊藤岳参院議員、おくだ智子衆院埼玉 2 区予定候補



## 梅村さん「平和憲法持つ国だから」

梅村さえこさんは、日本共産党として「ユニセフ」にトルコ、シリア大地震の救援募金 1000 万円以上（2 回目）を届けました。その時、現地の「ユニセフ」で日本人が大活躍、9 条をもつ平和国家だから、内戦の地でも、積極的な役割が発揮できると聞きました。「今、日本が行うべきは戦争準備でなく、9 条を徹底した国際貢献こそ必要と確信」と、訴えました。



ユニセフに募金を届ける梅村さえこ比例予定候補

日本共産党国会議員団  
北関東ブロック事務所ニュース

2023 年 8 月 No137 日本共産党国会議員団北関東ブロック事務所内  
さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 電話 048-649-0409 日本共産党の政策を  
発表しました。

## 内閣支持 26.6% 「危険水域」に転落 時事世 論調査

時事通信が 4～7 日にかけて実施した 8 月の世論調査で岸田内閣の支持率は前月比 4.2 ポイント減の 26.6%。不支持は 8.1 ポイント増の 47.4% で政権発足以来最高を記録。いよいよ政権にとって「危険水域」の 2 割台に転落です。



保険証の「廃止」は、国民の支持を失った。新聞も、世論調査でも、廃止反対が圧倒的。無責任、国民無視の政治は、許されません。

ただちに、保険証廃止は撤回すべき！

政府の「総点検本部」が発表した中間報告でも、他人の情報が登録されていた事例が8,441件、その後、「協会けんぽ」によれば、「窓口で使えないマイナンバーカードが40万件（約1割）ある」など、調べれば調べるほど、

深刻な実態が明らかになっています。

ところが、岸田政権は財界の要求優先で、2024年秋の保険証廃止を変えようとしません。

「朝日」「毎日」読売「産経」の全国紙も揃って「性急に過ぎた」「健康を守る制度をもてあ

そんでいる」と厳しく批判しています。

NHK世論調査では与党支持者でも、廃止延期38%、廃止撤回30%と7割近い人が反対です。

国民の意見を聞き、ただちに撤回すべきです。

# 政府は放出方針撤回を

## 「完全な約束違反」小池書記局長が会見



記者会見する小池書記局長

日本共産党の小池晃書記局長は21日、国会内で記

者会見し、東京電力福島第1原発事故の汚染水（アルプス処理水）の海洋放出をめぐる政府の対応について、『関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない』という約束を守り、放出方針は撤回すべきだ」と

述べました。「地元の漁業関係者の声も聞かずに、会おうともしないで処分に踏み切るといのは完全な約束違反だ」と批判しました。小池氏は、「国民の多くも今回の放出には十分な説明がなく、風評被害が心配だという声を上げている。すでに輸出品の価格の大幅な下落など風評被害の影響が出ている」と述べ、重ねて放出方針の撤回を求めました。



(写真) 政府の「マイナンバー情報総点検本部」の中間報告などについて、政府を追及。「党国会議員団保険証廃止撤回・マイナー問題追及委」8日国会内

## 東海第二廃炉、教員定数改善を

2023年度  
予算要望・茨城

日本共産党茨城県委員会（上野高志委員長）は18日、「2024年度予算編成への重点要望」を各省庁に提出し、交渉しました。

江尻かな県議はじめ茨城県内の地方議員、塩川鉄也衆院議員、岩渕友参院議員、梅村さえこ衆院北関東予定候補、高橋誠一郎衆院茨城1区、千葉達夫同5区両予定候補が参加しました。

主な要望項目▽マイナンバー健康保険証の廃止反対、▽東海第二原発の再稼働反対・廃炉を、▽原発アルプス処理水の海洋放出撤回、▽イン

ボイス制度の中止、▽教員定数の改善と増員、▽小中学校給食の無償化、▽河川の改修、▽保健師の増員、▽百里基地での共同訓練中止などです。



(写真) 前列右から、高橋、千葉、梅村、岩渕、塩川、江尻、上野の各氏（衆院第2議員会館）

戦争を絶対に起こさない外交に  
力をつくすことこそ政治の責任 **日本共産党**